## 平成26年度 政務活動費 先進都市調査報告書

会派名	新緑会
議員名	早坂 博 羽立 秀光
調査実施年月日	平成26年11月19日(水)
調査先 自治体名等	京都府京都市
調査項目	市民の声を取り入れた図書館づくりについて
調査目的	新たな図書館建設に当たり、そのように市民の声を取り入れ、反映したかに ついての調査
報告内容 実施したこと	<ul><li>1 視察先(市町村)の概要 人口: 1,469,862 人 行政面積: 827.90 km²</li><li>2 視察内容 ・市民の声を取り入れた図書館づくりについて</li></ul>
感想(まとめ) 本市へ生かせること等	京都市では、老朽化した図書館を建設するに当たり、身近で利用しやすい施設にするため、市民の声を取り入れた検討会を平成15年に設置しました。その後、整備に当たり4項目のコンセプトが示されました。 京都大百科事典的図書館づくり充実した「T環境づくり生涯学習の拠点づくり地域の活動拠点づくり地域の活動拠点づくり地域の活動拠点づくりの貸出」「京都のいろいろな情報が入手できる資料等のコーナーの設置」などを中心に整備が行われ、平成20年度に複合公共施設の3階に「右京中央図書館」がオープンしました。大きな特徴としては、「京都のいろいろな情報が入手できる資料等のコーナーの設置」であり、市民要望を最大限取り入れた整備がされたとのことで、一般図書とは別にかなりのスペースを割いて設置しているとのことです。 本市においても、図書館の整備計画の話が持ち上がっておりますが、市民意見を取り入れることは大変重要なことであり、構想の段階から市民の意見を取り入れるべきだと思いました。また、京都市情報コーナーのような取り組みは、地域をもっと知る機会にもなり、本市でも参考にすべき取り組みであると実感しました。